

平成 26 年度学生が取り組む地域貢献活動支援事業 採択事業の紹介

横浜市立大学フューチャーセッション★

問題意識

2013年12月13日に行われた横浜市立大学COC事業キックオフミーティング意見交換会、「地域ニーズと大学への期待」より、

金沢区の未来について市民、大学、企業が互いに知恵を出し合っていく必要があるのではないかと、それを実現するため私たちにできることはないかと

私たちはフューチャーセンターを開催し、金沢区が生まれ変わるきっかけをつくります！

地域、大学、企業と異なる目線を持つ人々が共に金沢区の未来について考えることで、今までにない創造的なアイデアを出し、それを実行に移して金沢区を変えていくきっかけとするフューチャーセッションを開催する新規事業。

保育所×地域一つながり力アップ・ワークショッププロジェクト

(2013年12月14日)いっとき避難場所発掘 まちあるきWS@ピピピ

青葉区の保育施設で「おさんぼマップ」を作成するまちあるきのワークショップや防災の勉強会を通して、保育所と地域のつながりを創出する3年目の継続プロジェクト。

横浜橋通商店街地域遺産発掘プロジェクト

ヘスヘスウォーキング(インタビュー)

事業を行う背景

「記憶」の発掘 + 「記憶」の共有・発信

「地域遺産」の発掘

二神研究室「まちあるき」調査

高齢化・後継者問題をかかえる横浜橋通商店街の「地域遺産」をオーラルヒストリーやワークショップを通じて、地域住民・外国人住民に発見してもらい、活性化に結びつけようとするプロジェクト。

いのちの授業訪問事業

昨年度の主な実施内容

- 母性看護学的アプローチが好評

横浜市内の小学校に看護学生が訪問して実施する「いのちの授業」で小学生に「いのちの大切さ」を学ぶ機会を提供。過去7年の実績を持ち、地域の小学校と密接にかかわりながら継続している。

安心・安全のまちを目指す地域住民の防犯意識向上

「光」で地域住民の防犯意識向上

まちづくりコース 鈴木ゼミ

黄金町地区で地元協議会と協働運営するコガネックスラボを中心とした安心・安全のまちづくりの継続プロジェクト。防犯と人を呼び込むイベントとして昨年行った大岡川のライトアップ事業を今年度は一層充実させる。

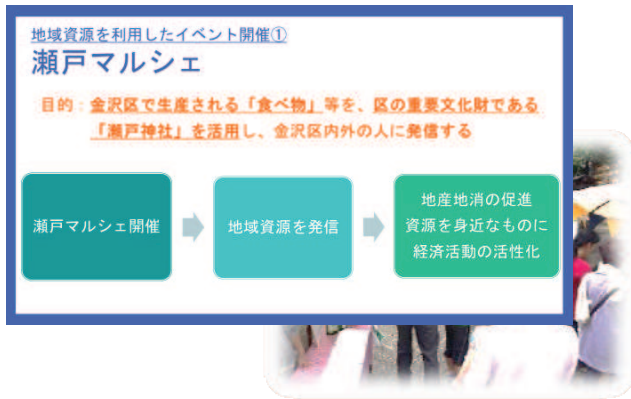
横浜市内における健康教育のための出前教室

活動目標	本年度の予定
若い世代に対し、 ① 子宮頸がん全般にわたる正しい知識 ② 検診の必要性 ③ 感染症や生活習慣病等の知識 ④ 自分の健康を自分で守るということ	H26年 7月 -ピアエデュケーターの育成(講演会、学習会、模擬授業) 11月 -青葉区内イベントでのがん検診啓発・大学祭でのブース展示
自分や周囲の人々の健康に関して 自発的 に考え行動できるようになる	H27年 1月 -金沢区小学校での出前教室 3月 -青葉区大学での出前教室 3月 -次世代担い手への引継ぎ → 来年度以降の継続へ

※年間を通して青葉区からの依頼を受け、出前教室を開催する。

昨年度までの子宮頸がん啓発プロジェクトから発展させた、感染症ほか広く健康教育ととらえた出前教室を行う看護学科の学生によるプロジェクト。青葉区と連携して取り組んでいる。

金沢区に対する地域資源を活かしたまちづくりと研究調査活動



金沢八景駅区画整理事業における空地を活用した「はちのば」、金沢区の地産地消を進める「瀬戸マルシェ」をはじめとして地域資源の魅力を広く発信し、活性化をはかるプロジェクト。

医学生・看護学生が創る『医療』教育

一昨年度より好評を博している 医学生による医療の授業



小中学生に医療の仕組みを教えることで、医療の適正利用を広めるプロジェクト。今まで多くの訪問授業を行っているが、健康福祉局と連携しながら「教材作り」を行うことでこの取組みを広げる。

中学生のための科学実験講座★

目的&達成目標

- ・エクステンション講座「親子で楽しむ実験教室」は一昨年からはじまった活動であり、好評につき今年は開催日を2日に増やすことになっている。
- ・この講座を有効活用して、理科に興味のある中学生に、楽しい実験を通して理科学習の理解を深める場を提供し、その実験結果から原理や仕組みを考察、理解を促すことにより、今後使える知識を身につけてもらう。
- ・最終的には、中学生が、自由研究などの自主活動に積極的に取り組む。更に、「日本学生科学賞」や「木原こども科学賞」などに応募・受賞をめざすようになることへのきっかけとなることを目指す。

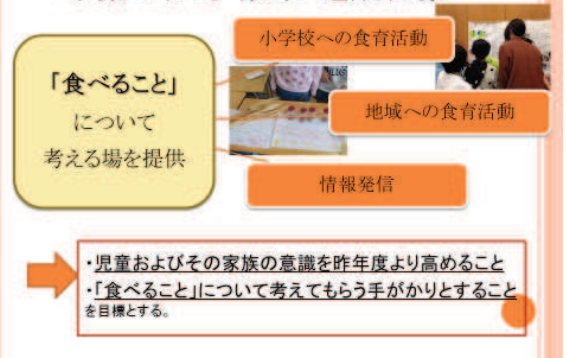
手段（実験内容）

- ・第1日
 - プロックリーのDNA抽出
 - カメラ作成
- ・第2日
 - 銅の酸化・還元
 - 銅と他の金属による炎色反応

横浜市立大学エクステンション講座（市民公開講座）で小学生の親子実験教室を企画実施してきた実績を踏まえ、中学生の実験教室と自由研究のアドバイスをを行うことにより科学への関心・意欲を高め、理系人材の育成につなげるプロジェクト。

「食」から見える世界

<事業の目的・効果・達成目標>



地域の小学校を対象に「食育推進」を目的に、木原のコムギを中心に製粉やうどん作りなど体験学習・調べ学習など、学校と連携して継続実施しているプロジェクト。